

東北地方 3か月予報

(8月から10月までの天候見通し)

平成24年7月25日
仙台管区気象台発表

<予想される向こう3か月の天候>

向こう3か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

8月 東北日本海側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。東北太平洋側では、天気は数日の周期で変わる見込みです。

気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

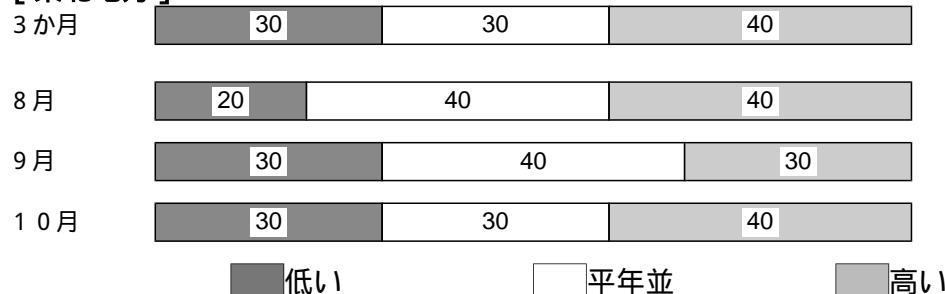
9月 東北日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。東北太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に曇りや雨の日が多い見込みです。

10月 天気は数日の周期で変わるでしょう。

<向こう3か月の気温、降水量の各階級の確率(%)>

<<気温>>

[東北地方]



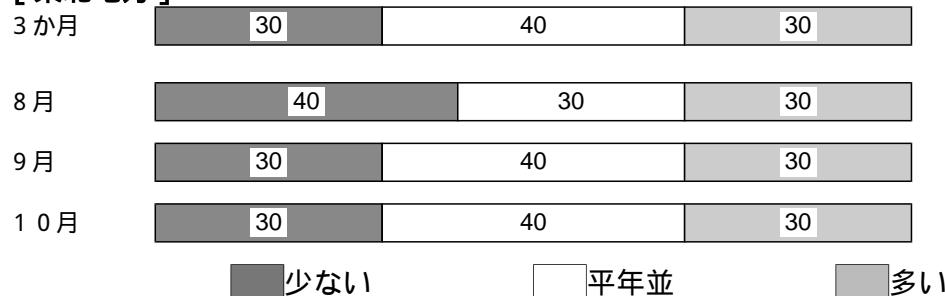
低い

平年並

高い

<<降水量>>

[東北地方]



少ない

平年並

多い

<次回発表予定等>

1か月予報：毎週金曜日 14時30分 次回は7月27日

3か月予報：8月23日(木) 14時

8月の予報については、新しい資料による次回以降の1か月予報を適宜ご利用ください。

＜参考資料（平年並の範囲等）＞

（1）平年値（月・3か月平均気温、降水量、日照時間）

	気温()				降水量(mm)				日照時間(時間)			
	8月	9月	10月	8月～10月	8月	9月	10月	8月～10月	8月	9月	10月	8月～10月
青森	23.3	19.3	13.1	18.6	122.7	122.7	103.9	349.3	180.3	158.4	149.7	488.4
深浦	23.2	19.1	13.5	18.6	165.2	162.9	155.4	483.5	179.2	152.3	131.2	462.7
むつ	21.7	18.3	12.4	17.5	142.7	170.1	109.8	422.5	144.0	144.7	159.0	447.6
八戸	22.5	18.9	13.0	18.1	128.8	167.6	87.2	383.6	167.1	143.6	161.3	472.0
秋田	24.9	20.4	14.0	19.7	176.9	160.3	157.2	494.4	193.0	153.8	145.4	492.1
盛岡	23.4	18.7	12.1	18.1	183.8	160.3	93.0	437.1	149.1	123.7	145.8	418.6
大船渡	23.0	19.5	14.0	18.8	196.5	201.8	140.7	539.0	148.8	116.3	140.7	405.7
宮古	22.2	18.8	13.3	18.1	171.3	213.7	125.7	510.7	160.6	128.0	155.2	443.9
仙台	24.2	20.7	15.2	20.0	166.9	187.5	122.0	476.3	144.4	121.2	148.6	414.1
石巻	23.5	20.1	14.5	19.4	115.8	143.2	119.2	378.2	167.3	133.4	155.7	456.4
山形	24.9	20.1	13.6	19.5	150.8	127.2	92.4	370.3	178.4	128.7	132.1	439.2
新庄	24.1	19.4	12.7	18.7	166.9	144.4	156.6	467.8	172.3	119.0	105.1	396.4
酒田	25.3	21.1	15.1	20.5	178.5	162.1	180.5	521.1	208.2	150.7	141.5	501.0
福島	25.4	21.1	15.1	20.5	154.0	160.3	119.1	433.4	152.5	114.2	135.8	402.5
若松	25.0	20.3	13.5	19.6	134.3	136.9	100.1	371.3	198.7	132.1	121.5	452.2
白河	23.5	19.4	13.5	18.8	223.8	205.8	135.6	565.1	145.3	113.6	138.1	397.1
小名浜	24.2	21.5	16.4	20.7	135.5	188.2	173.8	497.5	185.7	139.5	152.7	477.8

欠測により平年値を求めるための資料年数（観測値のある年数）が各月毎に異なることなどにより、3か月平年値等が各月の平年値から求めた値と一致しないことがあります。

（2）1981～2010年のデータに基づいたこの予報期間の地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差（比）の「平年並」の範囲は次のとおりです。

要素	予報対象地域	8月	9月	10月	8月～10月
気温平年差()	東北地方	-0.6～+0.7	-0.5～+0.3	-0.3～+0.4	-0.4～+0.3
	東北日本海側	-0.7～+0.7	-0.4～+0.4	-0.3～+0.4	-0.4～+0.2
	東北太平洋側	-0.6～+0.8	-0.5～+0.3	-0.3～+0.5	-0.5～+0.4
降水量平年比(%)	東北地方	78～113	89～110	81～107	92～106
	東北日本海側	74～98	83～111	84～109	90～109
	東北太平洋側	79～112	84～117	76～108	90～106
日照時間平年比(%)	東北地方	89～110	95～109	99～105	96～105
	東北日本海側	95～108	97～108	100～103	97～105
	東北太平洋側	88～110	95～109	101～105	96～105

（3）梅雨時期前後における各地の平年の気象経過

旬降水量 平年値 (mm)	5月			6月			7月			8月		
	上旬	中旬	下旬									
青森	29.2	23.2	28.2	24.2	25.4	26.0	42.1	36.6	38.3	39.5	33.2	50.0
深浦	44.3	34.8	37.1	26.2	32.0	30.8	55.6	48.3	46.6	55.4	41.8	68.0
むつ	35.8	28.3	34.7	34.7	33.1	31.5	56.0	52.1	43.4	46.5	35.6	60.7
八戸	24.2	27.7	37.3	26.2	36.9	42.8	55.5	40.4	40.3	36.4	35.9	56.5
秋田	42.7	41.6	38.5	24.4	41.3	52.0	74.8	68.4	45.0	49.4	52.7	74.8
盛岡	35.0	34.9	32.8	24.0	38.1	48.1	65.1	68.4	52.0	48.5	53.5	81.8
大船渡	42.7	50.4	52.1	45.3	61.3	66.4	75.6	71.7	57.0	42.0	53.4	101.1
宮古	27.7	29.9	36.2	31.3	39.5	45.6	59.2	52.3	47.5	43.3	49.7	78.2
仙台	27.2	42.5	40.3	33.3	46.7	65.6	61.1	67.8	50.5	50.5	44.2	72.1
石巻	25.9	34.5	31.9	25.3	35.1	53.5	51.9	51.3	45.0	28.4	28.4	59.0
山形	22.0	27.2	26.2	22.8	30.7	57.0	47.9	65.6	43.6	45.5	41.0	64.3
新庄	35.8	36.8	32.2	21.9	42.5	62.9	62.9	79.8	54.4	40.1	56.5	70.3
酒田	42.7	40.1	38.6	21.1	41.9	57.6	74.5	79.1	55.4	38.1	53.1	87.3
福島	23.2	36.4	33.0	22.4	35.7	64.0	57.4	61.3	41.8	49.2	39.1	65.8
若松	24.1	30.3	25.6	16.0	33.5	61.4	55.4	74.3	46.2	43.9	43.2	47.3
白河	33.2	42.8	45.2	31.2	52.3	66.8	74.8	79.7	62.0	70.1	63.7	89.9
小名浜	39.0	54.7	48.4	32.7	53.4	62.6	54.4	57.7	38.3	46.5	32.3	56.7

旬日照時間 平年値 (h)	5月			6月			7月			8月		
	上旬	中旬	下旬									
青森	66.9	62.8	71.6	62.2	58.3	58.3	49.2	47.1	63.2	62.3	57.1	61.0
深浦	60.7	58.5	72.0	64.7	60.6	57.2	48.5	44.8	63.4	59.8	60.6	58.8
むつ	66.0	60.0	68.9	58.7	52.4	51.7	41.0	38.1	53.1	54.1	42.5	48.7
八戸	65.7	61.1	70.1	61.0	54.6	52.2	45.6	43.3	59.7	60.3	52.1	54.7
秋田	58.1	55.2	68.7	65.3	59.7	51.2	46.3	41.6	62.5	63.8	65.3	63.8
盛岡	61.5	56.0	67.9	59.9	52.0	42.9	40.2	35.4	52.9	53.6	47.7	47.8
大船渡	60.3	53.7	67.0	58.8	49.2	39.3	40.6	37.3	54.8	54.7	44.2	49.9
宮古	59.9	53.9	67.4	57.6	49.1	42.7	41.1	35.6	57.2	55.8	50.7	54.2
仙台	61.9	54.5	68.9	56.0	44.5	33.4	34.4	35.1	50.2	52.6	43.7	48.1
石巻	64.5	57.5	71.1	61.8	49.5	38.6	40.7	42.5	56.3	58.1	52.8	56.4
山形	65.1	55.3	71.1	66.0	52.8	40.0	40.1	38.7	64.8	60.9	58.0	59.6
新庄	59.2	50.3	62.0	63.2	53.5	40.0	36.2	37.9	60.3	58.7	58.8	54.8
酒田	63.1	55.8	72.3	69.7	60.0	48.9	44.5	45.2	74.3	70.6	70.0	67.6
福島	62.5	54.3	70.7	57.6	45.6	33.5	35.5	34.6	53.6	54.2	48.0	50.3
若松	65.7	55.4	72.5	68.5	53.6	39.8	45.0	42.9	72.0	67.4	65.8	65.5
白河	59.7	52.1	65.9	54.0	42.0	30.3	36.2	33.3	52.6	50.5	46.3	48.5
小名浜	61.9	56.0	71.7	60.3	45.8	36.2	42.7	41.7	63.4	64.9	59.1	61.7

(4) 接近する台風の平年値

	8月	9月	10月
東北地方	0.8	0.9	0.4

<参考資料(利用上の注意)>

- (1) 気温(降水量)等は、「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3つの階級で予報します。階級の幅は、1981～2010年の30年間における各階級の出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めてあります(気候的出現率と呼びます)。
- (2) 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった10%以下や60%以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。
- (3) 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数と同程度に多い(少ない)場合には「平年と同様に多い(少ない)」と表現します。

東北地方 3か月予報解説資料（8～10月）

平成24年7月25日 仙台管区気象台

1. 向こう3か月の確率予報の特徴

各階級の確率の偏りが小さい場合は記述していない。

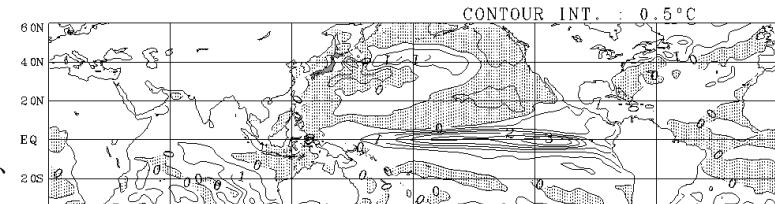
8～10月	
8月	気温は、平年並または高い確率とともに40%です。
9月	
10月	

2. 数値予報による海洋と大気の流れの予想

海面水温(上図)は、太平洋中部から東部の赤道域で明瞭な正偏差となり、エルニーニョ現象が発生する可能性が高くなつたが、今後も平常の状態が続く可能性もあり、偏差の程度は割り引いて考える。日本付近の大気は9月以降にエルニーニョ現象の影響を受けるようになると考へる。

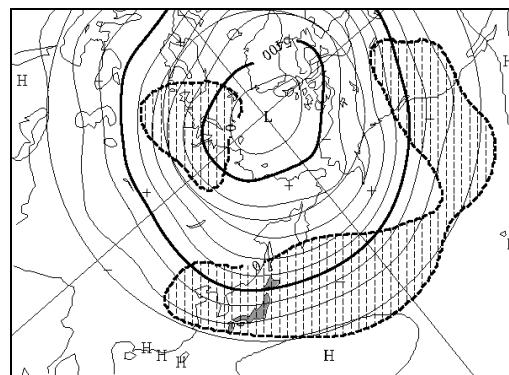
熱帯の対流活動(図略)は、海面水温の偏差パターンを反映し太平洋中部から東部の赤道域で平年より活発となり、インド洋からインドネシア付近では不活発となる。これらはエルニーニョ現象時の特徴で日本付近では9月以降、亜熱帯ジェット気流が平年より南を流れる見込み。一方、フィリピンの東では対流活動が活発な状態が続き、8月から9月は日本付近への太平洋高気圧の張り出しが強まる見込み。

500hPa高度(中図)は、亜熱帯ジェット気流が平年より南を流れるため、日本付近では帶状に負偏差となっている。太平洋高気圧は日本の南で平年より強い。赤道域の海面水温の偏差を割り引いたことから、これらの特徴も割り引いて考へ、東北地方ではおおむね平年程度の天候を見込むが、8月から9月は太平洋高気圧におおわれやすい一方で、9月は寒気の影響も受けやすいと見る。



3か月平均の海面水温偏差の予想図

等高線間隔は0.5°C。陰影部は負偏差。



3か月平均の500hPa高度と偏差の予想図

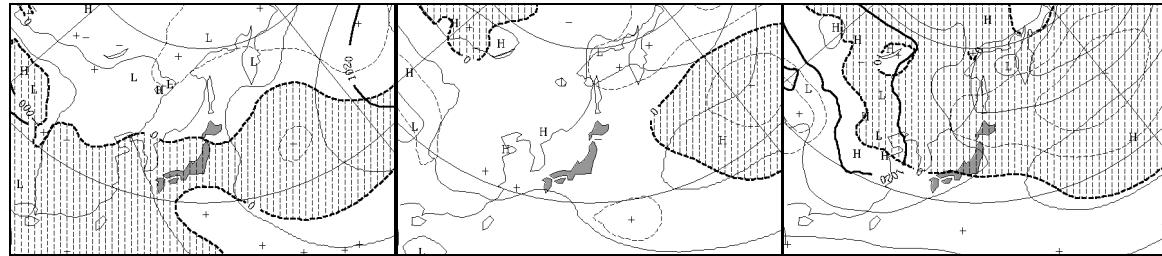
実線は高度（間隔60m）、点線は偏差（間隔30m）。陰影部は負偏差で一般に寒気に対応し、白抜きは正偏差で一般に暖気に対応する。

月別の予想(下図)

8月：日本付近は東西に帶状に負偏差で、太平洋高気圧の日本付近への張り出しあは弱い予想となつてゐるが、最新の1か月予報資料から、平年よりやや強いと見込む。周期的に気圧の谷の影響を受けるが、太平洋高気圧におおわれる時期もある。東北日本海側では平年と同様に晴れの日が多く、東北太平洋側では天気は数日の周期で変わる見込み。

9月：日本の南東海上で太平洋高気圧が平年より強い一方、亜熱帯ジェット気流が平年より南を流れるため寒気の影響を受ける時期もあることから、秋雨前線は日本付近でやや活発と見込む。低気圧と高気圧が交互に通り、天気は数日の周期で変わるが、東北太平洋側では平年と同様に曇りや雨の日が多い見込み。

10月：カムチャツカ半島からその南東にかけて大きな負偏差で低気圧が発達しやすい予想だが、偏差は割り引いて考へる。低気圧と高気圧が交互に通り、天気は数日の周期で変わる見込み。



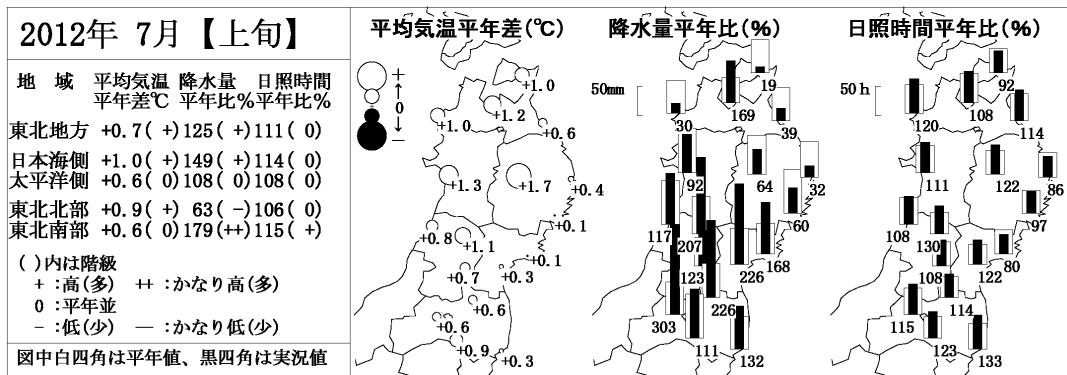
月平均の海面気圧と偏差の予想図

左から8月、9月、10月。実線は海面気圧（間隔4hPa）、点線は偏差（間隔1hPa）。陰影部は負偏差。

3. 最近の天候経過

7月上旬：期間の中頃までは低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多くたが、期間の終わりは移動性高気圧におおわれておおむね晴れた。平年よりも暖かい空気におおわれたため東北日本海側で気温が高くなつた。5日は寒気を伴つた気圧の谷の影響で、東北日本海側を中心に大雨となつた。6日から8日にかけては低気圧が山陰方面から本州を東に進んだ影響で、東北南部を中心に大雨となつた。

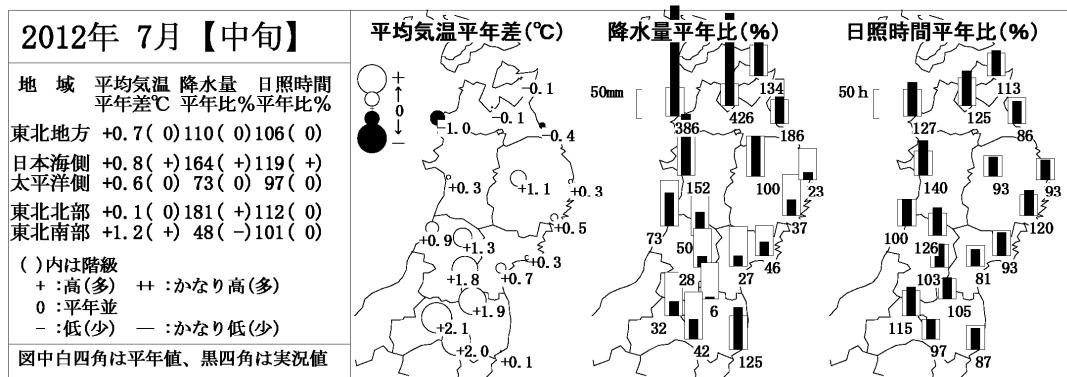
平均気温は東北日本海側で高く、東北太平洋側で平年並。降水量は東北北部で少なく、東北南部でかなり多い。日照時間は東北北部で平年並、東北南部で多い。



7月上旬の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）

7月中旬：期間の前半は東北地方に梅雨前線が停滞し曇りや雨の日が多くたが、期間の後半は北に偏つた高気圧におおわれておおむね晴れた。梅雨前線に向かって南から暖かく湿った空気が入り、東北南部で気温が高くなつた。12日と15日から16日にかけては梅雨前線の影響で、東北北部を中心に大雨となつた。

平均気温は東北北部で平年並、東北南部で高い。降水量は東北北部で多く、東北南部で少ない。日照時間は東北日本海側で多く、東北太平洋側で平年並。

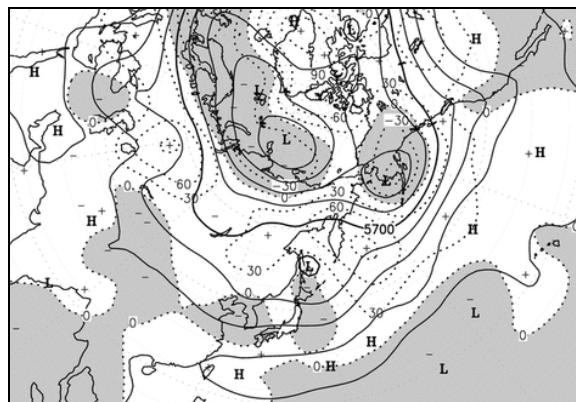


7月中旬の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）

4. 今月の循環場の特徴

7月(20日まで)：500hPa高度は、北緯30度から60度の中緯度帯で偏西風の蛇行が大きく、東シベリアで気圧の尾根が発達し、日本付近は弱い気圧の谷となつた。梅雨前線は本州付近にあり、平成24年7月九州北部豪雨があつた。

東北地方では、低気圧や前線の影響を受けた時期と、北に偏つた高気圧の影響を受けた時期が交互に現れた。気温は東北日本海側で高いところが多く、東北太平洋側で平年並のところが多くなつた。



7月1日～20日の平均500hPa高度
実線は高度（間隔60m）、点線は偏差（間隔30m）。陰影部は負偏差。

参考資料

平年の天気出現日数（日）

	青 森		秋 田		盛 岡		仙 台		山 形		福 島	
	晴れ	降水										
8月	16.4	9.7	17.5	10.0	13.9	10.5	13.2	10.6	17.3	9.6	14.3	9.7
9月	15.8	10.3	15.4	12.3	12.6	11.4	12.4	11.2	12.8	10.8	11.5	10.5
10月	16.2	12.6	15.5	13.8	15.8	10.2	16.5	7.8	14.3	9.8	15.6	7.6

晴れ日数は「日照率40%以上の日数」、降水日数は「日降水量1mm以上の日数」。